

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		高齢者地域見守りネットワーク				所管	福祉部 介護予防・地域支援課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	178	計画事業名	地域見守りネットワークの拡充		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					[事業開始] 平成15年度			
		[小 柱] (4)高齢者の地域での包括的な支援の仕組みづくり					[終了予定] - 年度			
		[施策] ②介護予防・生活支援サービスの充実								
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕		台東区高齢者地域見守りネットワーク事業実施要綱					
	事業対象	直接の対象 : 概ね65歳以上のひとり暮らし等高齢者及び一般区民 最終的な対象 : 概ね65歳以上のひとり暮らし等高齢者								
	事業目的	高齢者が地域社会において孤立することを防止し、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援する。								
事業内容 [29年度]	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のひとり暮らし高齢者等に対し、地域包括支援センター、関係協力機関、地域住民が協力して声かけや見守り等を行う。 ・安否確認や日常生活の相談等を円滑に実施できるよう、関係協力機関等に対して、区と地域包括支援センターが研修や連絡会等を実施する。 ・見守りサポーターの養成やひとり暮らし等高齢者調査を実施し、見守りが必要な高齢者を早期に把握、支援につなげる。 ・75歳以上高齢者世帯生活調査(旧ひとり暮らし等高齢者世帯生活調査)を実施する。(3年に1度実施) 									
委託の有無	一部委託	委託内容		地域包括支援センターによる見守り活動の実施、すこやか訪問の実施						
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		
	活動指標	見守りサポーター養成研修開催回数		回	5	6	5	6	4	150.0%
		関係協力機関数		機関	34	29	33	33	33	100.0%
	成果指標	見守りサポーター新規養成人数		人	150	225	218	116	100	116.0%
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト (人件費など)				4,240		1,670		3,239
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				10,426		12,038		8,380
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				4,033		1,602		3,166
		総経費				208		69		74
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0		0		0
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				2,170		824		1,619		
一般財源 (区負担額)				12,497		12,885		10,001		
前回評価から29年度に改善した事項	見守りサポーター養成研修を、見守り・認知症・虐待合同研修と併せて実施し、研修内容の充実を図った。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	ひとり暮らしや老々世帯の高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、関係機関や地域住民と連携し、高齢者の異変に早く気づくためのネットワークづくりは必要不可欠である。							
	効率性	3	地域包括支援センターと地域住民、関係協力機関との連携のもと、必要に応じた支援を提供する体制が取れており、高齢者に対する見守りを効率的に行っている。							
	手段の適切性	3	地域の包括支援センター毎に実施している「見守り地区連絡会」や関係協力機関に対する研修会の実施等を通し、地域住民や関係協力機関との連携強化に努めており、適切に事業を実施している。							
目的達成度	4	見守りサポーター養成研修を通して、地域の見守りの目を増やすとともに、関係協力機関に対する研修会を実施するなど、高齢者が安心して暮らし続けるための支援につなげている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
見守り地区連絡会や関係協力機関に対する研修会の実施等、地域住民や関係協力機関との連携強化を図るとともに、見守りサポーター養成研修を通して、地域の見守りの目の増加に努めた。今後も、ひとり暮らし等高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう新たな関係協力機関を開拓する等ネットワークづくりに取り組んでいく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		